



2026 年 1 月 29 日

京都丹後鉄道×近江鉄道 初コラボレーション企画

— 甲賀の銘茶「朝宮茶」と東近江の地酒を楽しむ —

レストラン列車「丹後くろまつ号」で丹後と近江の美食旅！

✓2026 年 4 月 3 日（金）～9 月 27 日（日）金・土・日・祝日『モーニングコース』運行

✓京都丹後鉄道網野開通宮津線 100 周年&近江鉄道創立 130 周年を記念し

オリジナルヘッドマーク掲出や記念ノベルティをプレゼント！

近江鉄道株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役社長：藤井 高明）は、京都丹後鉄道（運行：WILLER TRAINS 株式会社、本社：京都府宮津市、代表取締役：飯島 徹）との初コラボレーション企画として、京都丹後鉄道が運行するレストラン列車「丹後くろまつ号」にて、丹後と近江のつながりを表現した食事が楽しめる『モーニングコース』を運行します。

この企画は、当社と同様に近畿エリアで上下分離方式にて運行する京都丹後鉄道と連携して実施するものであり、あわせて、丹後地方にかつて存在したといわれる丹後王国と、現在の滋賀県にあたる近江国との歴史的なつながりに着目したものです。古来、若狭湾と琵琶湖を結ぶ交通・交易の要衝として人や文化の往来が盛んであったことから、両地域は深い関わりを有してきました。

『モーニングコース』では、京都府北部の交通の要衝である福知山駅から天橋立駅の間を運行し、緑豊かな山々と田園風景が広がる「森の京都」から、「海の京都」に位置する日本三景「天橋立」までの自然豊かな景色の移り変わりをお楽しみいただけます。

車内では、丹後王国をイメージした料理と、近江国をイメージした甲賀の銘茶「朝宮茶」を使用したデザートをご提供します。このデザートは、琵琶湖をイメージした鮮やかな青のプレートに茶畑をイメージした朝宮茶の抹茶パウダーで滋賀県の大を表現しています。また、東近江の地酒「喜楽長 辛口純米吟醸」も車内で販売します。朝の穏やかで自然豊かな車窓とともに、歴史に想いを馳せる特別な列車の旅をご堪能ください。

さらに今年は、京都丹後鉄道網野開通宮津線 100 周年、近江鉄道創立 130 周年を迎えることから、両社の節目の年を祝い、運行期間中はコラボレーション企画オリジナルヘッドマークの掲出や記念ノベルティなどをご用意します。

今後も当社は、各地の鉄道事業者さまとの広域連携により、近江鉄道沿線の魅力を発信してまいります。詳細は、別紙のとおりです。



丹後くろまつ号（列車外観）



車内の様子（テーブルと車窓）



ご提供メニュー

【別紙】

京都丹後鉄道×近江鉄道コラボレーション企画 レストラン列車「丹後くろまつ号」
2026 年春夏コース『モーニングコース』運行について

1. 運行日 2026 年 4 月 3 日（金）～9 月 27 日（日）
金・土・日曜日と祝日 計 86 日間 ※8 月 16 日を除く
2. 運行区間 京都丹後鉄道 福知山駅（10：08 発）→天橋立駅（11：51 着）
3. 内 容 古代から現代へ ～丹後近江のつながり～
自然豊かな京都北部の城下町「福知山」を出発し、大江駅での停車時間をはさみながら「海の京都」の代表的な観光地「天橋立」へ向かうコースです。
1 皿目は丹後地方にかつてあったとされる丹後王国をイメージした料理を、2 皿目は近江国をイメージした甲賀の銘茶「朝宮茶」を使用したデザートを提供します。
また、車内では東近江市の地酒「喜楽長 辛口純米吟醸」を販売します。

《メニュー》

●1 皿目 丹後王国美食プレート

- ・“日本のめざめ” サンド
- ・サザエの壺焼き ～古代風～
- ・古代米とかぼちゃのスープ

●2 皿目 近江国デザートプレート ～Biwako Blue～

- ・朝宮茶のチーズスフレタルト
- ・くるみの銅鏡フロランタン
- ・氷上牛乳のなめらかプリン（朝宮茶の茶葉を添えて）

●丹後果実と天滝ゆずのフルーツポンチ

●丹鉄珈琲



1 皿目 丹後王国美食プレート



2 皿目 近江国デザートプレート

4. 募集人数 1 コースあたり 24 名
※相席となる場合があります。

5. 料 金 おひとりさま 7,000 円（税込）
※地酒は料金に含まれておりません。

地酒「喜楽長 辛口純米吟醸」

価格：ワンショット 500 円／ボトル 3,500 円（いずれも税込）

※ボトルは開栓してご提供します。

※上記の料金は予定価格となり、予告なく変更となる場合があります。



喜多酒造「喜楽長 辛口純米吟醸」

6. 予約方法 京都丹後鉄道の予約ページまたは電話よりご予約ください。
（3 ヶ月前の同日発売、午前 10 時予約受付開始）

【予約ページ】

<https://travel.willer.co.jp/train/tantetsu/>

【電話予約】

WILLER TRAVEL 予約センター

TEL.0570-200-770（10：00～18：00）

7. 乗車特典
- ・「京都丹後鉄道×近江鉄道」コラボレーション特製クリアファイル
 - ・近江鉄道マスコットキャラクター「駅長がちゃこん」のノベルティ
 - ・乗車記念となる硬券タイプのコース券
8. その他
- ・写真は全てイメージです。
 - ・メニュー名は変更となる場合があります。
 - ・旬の食材を使用しているため、季節によってメニュー内容が変更になる場合があります。
 - ・東近江の地酒「喜楽長 辛口純米吟醸」は、車内販売での別売り（別料金）となります。
 - ・ダイヤ改正などにより運行時刻が変更となる場合があります。
 - ・乗車特典は予告なく変更する場合があります。
 - ・本企画における列車の運行や販売は、WILLER TRAINS 株式会社にて行います。

9. 本企画における当社と沿線地域のプロモーションについて

(1) オリジナルヘッドマークを掲出して運行します

運行期間中、京都丹後鉄道の「丹後くろまつ号」と近江鉄道線の列車にて、京都丹後鉄道網野開通宮津線 100 周年と近江鉄道創立 130 周年を祝うオリジナルヘッドマークを掲出して運行します。



オリジナルヘッドマーク

(2) 福知山駅・天橋立駅に「駅長がちゃこん」の等身大パネルが登場します

丹後くろまつ号『モーニングコース』が発着する福知山駅・天橋立駅に、近江鉄道マスコットキャラクター「駅長がちゃこん」の等身大パネルを設置します。記念撮影スポットとしてぜひご利用ください。

(3) 近江鉄道沿線地域のパンフレットをご用意します

コラボレーション企画にて、近江の食材として使用する朝宮茶と地酒の産地である甲賀市・東近江市のパンフレットをご乗車の方にお渡しします。

(4) 京都丹後鉄道 14 駅にて「近江路の風景」を放映します

近江鉄道沿線の季節ごとの美しい風景を、京都丹後鉄道の 14 駅に設置のデジタルサイネージにて放映します。近江路の四季折々の美しい風景を京都丹後鉄道沿線地域と丹後へご来訪の皆さまにお楽しみいただきます。

設置駅：福知山駅、大江駅、西舞鶴駅、丹後由良駅、宮津駅、天橋立駅、
与謝野駅、京丹後大宮駅、峰山駅、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅、
小天橋駅、久美浜駅、豊岡駅



春版のサイネージ映像

◇お客さまからのお問合せ先

京都丹後鉄道

TEL.0772-25-2323（平日 9：00～18：00）

<参考>

- 2026 年 1 月 29 日リリース（WILLER TRAINS 株式会社）
レストラン列車「丹後くろまつ号」 2026 年春夏コース販売開始
<https://travel.willer.co.jp/train/tantetsu/kuromatsu-course1-1/>

【参考】

本企画にて近江の食材をご提供くださる事業者さま

甲賀の銘茶“朝宮茶”を提供する「かたぎ古香園」

滋賀県南部に広がる甲賀市は“甲賀忍者”の里として知られ、忍術屋敷の見学や忍者体験で、古の歴史ロマンに触れることができます。また、日本六古窯のひとつ「信楽焼」の産地としても有名で、信楽地区では点在する陶芸工房で、地元アーティストの個性ある技と出会えるのもこの地ならではの楽しみです。

そんな自然と伝統が息づく甲賀市で茶づくりを営む「かたぎ古香園」は、化学肥料や農薬を使わない有機栽培で、安全・安心なお茶をお届けできるのが強み。肥沃な土壌と清冽な水に恵まれた茶園では、旨みと深いコクを備えた煎茶や、鮮やかな緑とまろやかな甘みが特長の抹茶、香ばしい焙じ茶など、朝宮茶の多彩なラインナップを生み出しています。

本コースの二皿目「近江国デザートプレート ～Biwako Blue～」では、甲賀市の豊かな自然と歴史が育んだ「かたぎ古香園」の朝宮茶をふんだんに使ったスイーツをご堪能ください。



かたぎ古香園

所在地：滋賀県甲賀市信楽町宮尻 1090 TEL.0748-84-0135 <http://katagikoukaen.com/index.html>

東近江の地酒 喜多酒造の「喜楽長」

滋賀県東近江市は、琵琶湖の東岸から鈴鹿山脈の麓に広がる自然豊かなまち。古くは中山道や東海道の宿場町として栄えた歴史が息づき、市内には今も格子戸の趣ある町家や古い寺社が点在しています。春には桜並木が町を彩り、秋には里山に黄金色の稲穂が広がる風景が訪れる人々をやさしく迎えます。また、豊かな湧水や清流が数多く湧き出すことから、昔から酒造りが盛んに行われてきました。

その東近江で文政三年（1820年）に創業した「喜多酒造」は、先代から受け継いできた伝統的な酒造りを守りつづけています。地下百数十メートルから汲み上げる軟水は、日本酒にふくよかな旨みとまろやかな口当たりをもたらし、「喜楽長」がもつやわらかな味“たおやかさ”を表現。杜氏と蔵人が手間を惜しまず仕込む純米酒・吟醸酒は、ほどよい香りと切れのよい後味が特長です。

丹後くろまつ号では、お食事にぴったりの「喜楽長 辛口純米吟醸」をご用意しています。東近江市が育んだ水と地元の米が奏でる「喜多酒造」の日本酒を、ぜひこの機会にお楽しみください。



喜多酒造株式会社

所在地：滋賀県東近江市池田町 1129 TEL0748-22-2505 <https://kirakucho.com/>

